

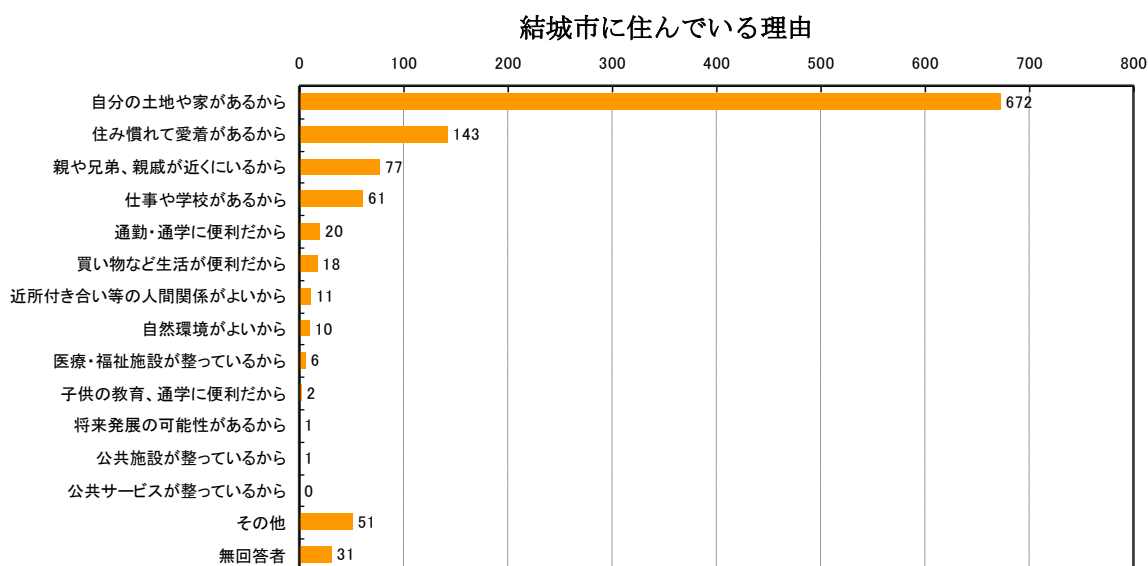
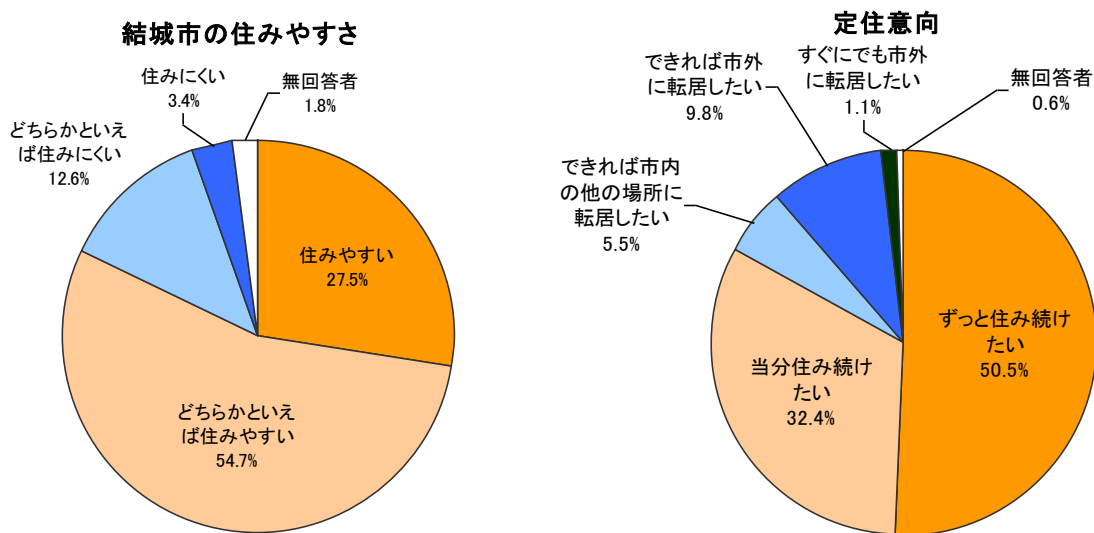
市民 3,000 人アンケート調査結果概要

(1) アンケート調査概要

- 調査期間 : 平成 21 年 12 月 2 日～16 日
- 調査対象者 : 満年齢 18 歳以上の市民 3,000 人 (無作為抽出)
- 調査方法 : 郵送による発送・回収
- 回答者数 : 1,104 人 (男 : 508 人、女 : 584 人、無回答 : 12 人)
- 回答率 : 36.8%

(2) 結城市の住みやすさ、居留意向

- 「結城市が住みやすいか」という質問に対して、82%の人が「非常に住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と好意的に捉えています。
- 「結城市にこれからも住み続けたいか」という質問に対して、83%の人が「ずっと住み続けたい」「当分住み続けたい」と定住意向が非常に高い傾向にあります。
- 「結城市に住んでいる理由は」という質問に対しては、大部分の方が「自分の土地や家があるから」「住み慣れて愛着があるから」と回答しており、内向きな理由が多い傾向にあります。



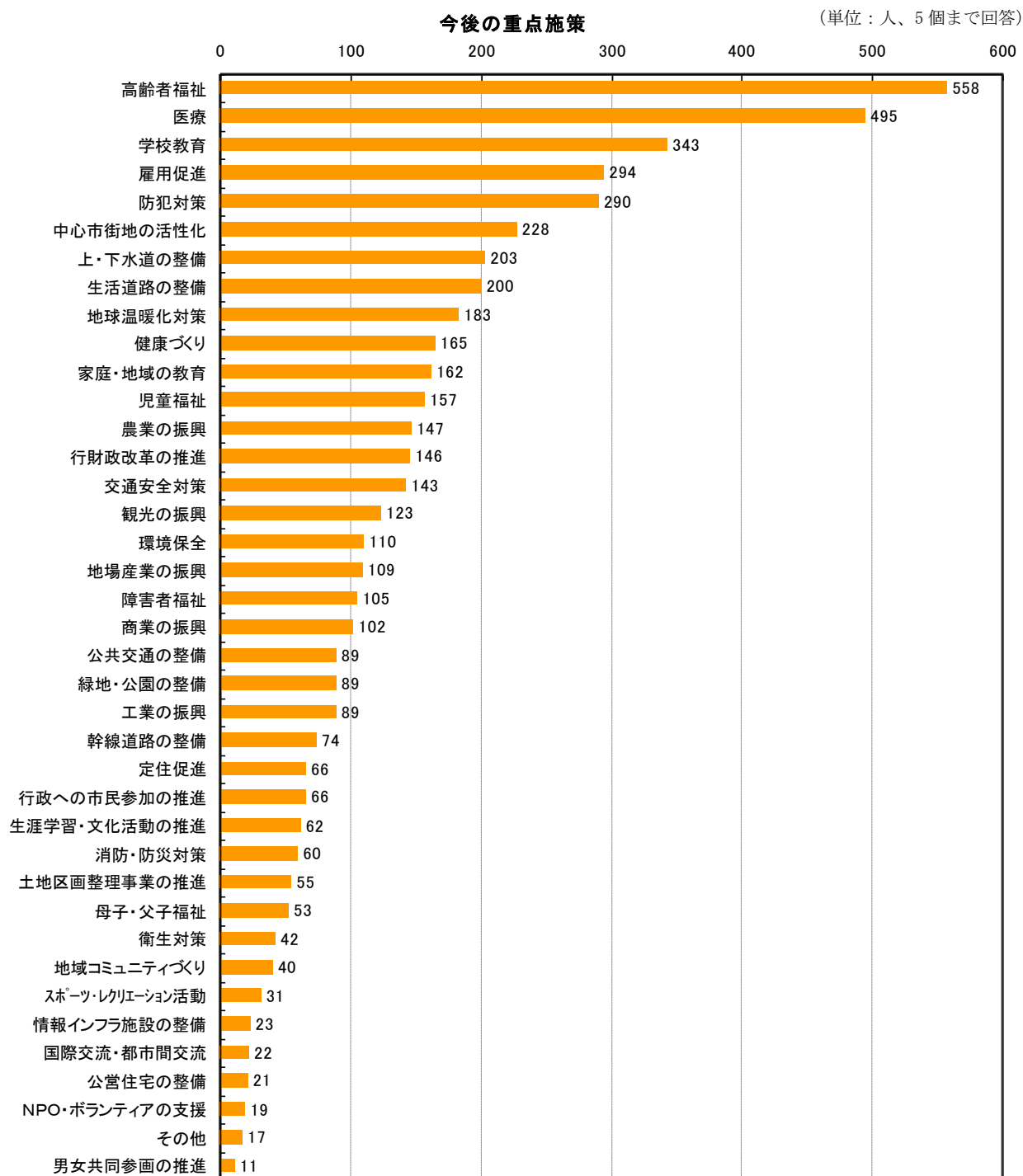
(3) 市民の満足度と重要度

- 満足度と重要度がともに高いのは、「災害からの安全性」「暴力や犯罪などからの安全性」「ゴミ収集やリサイクル対策」となっており、現状の対策を継続していくことが重要です。
- 重要度が高く満足度が低いのは、「交通安全対策」「保健・医療対策」「バリアフリー対策」「生活道路の改善」「騒音等の公害対策」「市民サービスなどの行政窓口の充実」「高齢者・障害者福祉施設の充実」であり、早急な対策が必要と考えられます。
- 重要度が高く満足度が普通なのは、「雨水排水処理」「学校教育」「保健医療・衛生施設の充実」「子育て環境の充実」であり、段階的な対策が必要です。
- 満足度と重要度がともに低いのは、「公園・広場の利用性」「国際交流の機会」「まちなにぎわい」であり、施策の必要性を含め検討する必要があります。

		満足度	高	←	低
重要度 高 ↑ 低	重要度は高い・満足度も高い				重要度は高い・満足度は低い
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害（地震・火災・水害）からの安全性 ・ 暴力や犯罪などからの安全性 ・ ゴミの収集やリサイクル対策 				<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行者・自転車・自動車の交通安全対策 ・ 保健・医療対策 ・ 道路や施設のバリアフリー化 ・ 身近な生活道路の使いやすさ ・ 騒音、振動、悪臭などの公害対策 ・ 市民サービスなど行政窓口の充実 ・ 高齢者・障害者福祉施設の充実
	重要度は普通・満足度は高い				重要度は普通・満足度は低い
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の買い物等の生活の利便さ 				<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道・バスなどの公共交通機関の利便さ ・ 省エネ推進、太陽光発電の普及などの地球温暖化対策
	重要度は低い・満足度は高い				重要度は低い・満足度も低い
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域的な幹線道路の使いやすさ ・ 緑地や公園の緑、川などの水の豊かさ ・ 文化遺産・伝統芸能の保存継承 ・ 文化活動やスポーツ活動への参加の機会 ・ 図書館、公民館、体育館などの文化・スポーツ施設の充実 ・ 地域の集会所や公民館の充実 ・ 自治会などの地域コミュニティ活動の機会 				<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園・広場などの利用しやすさ ・ 国際交流の機会 ・ まちなにぎわい
	重要度は低い・満足度は普通				重要度は低い・満足度は普通
					<ul style="list-style-type: none"> ・ 街並み・景観の美しさ ・ 芸術や文化に親しむ機会 ・ NPOなどのボランティア活動の機会

(4) 今後の重点施策

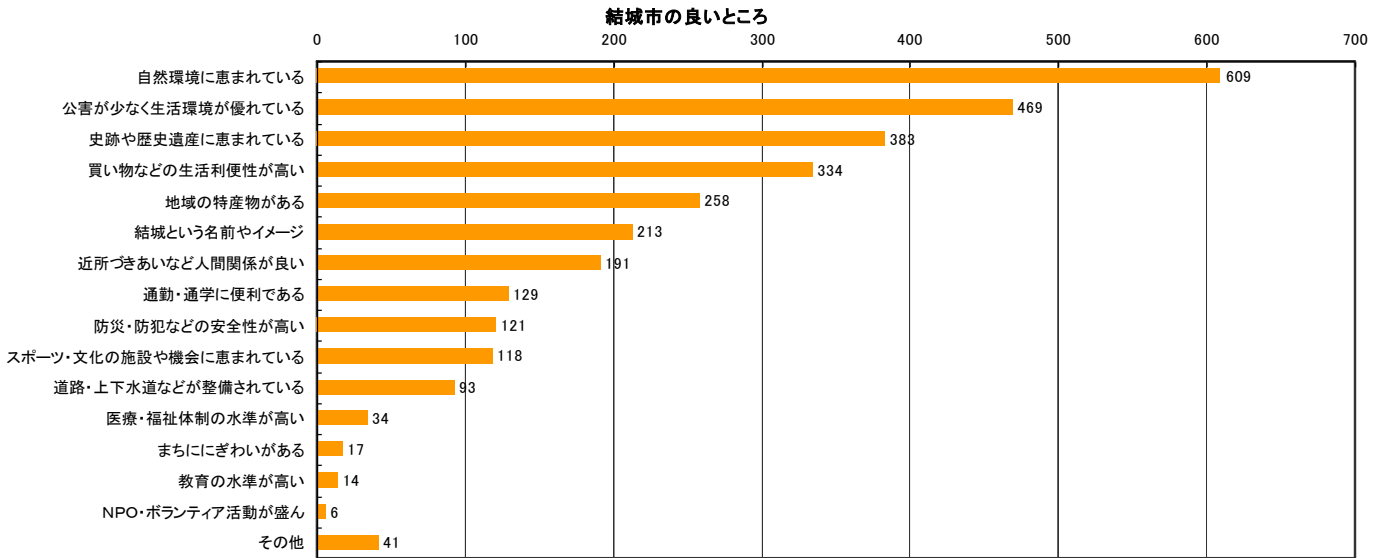
- 今後10年間、重点的に進めてほしい施策分野の上位5項目は、「高齢者福祉」「医療」「学校教育」「雇用促進」「防犯対策」となっており、早急な対策が必要と考えられます。
- 「中心市街地の活性化」「上下水道の整備」「生活道路の整備」などの社会資本整備も依然として重要視されています。
- 「地球温暖化対策」「行財政改革の推進」などの新たな課題に対する対策が求められています。



(5) 結城市の良いところ

- 結城市の良いところとしては、「自然環境に恵まれている」「公害が少なく生活環境が優れている」「史跡や歴史遺産に恵まれている」など環境に対する評価が高いです。
- 一方、「医療・福祉体制の水準が高い」「まちなにぎわいがある」「教育の水準が高い」など、今後重点的に進めてほしい施策分野で上位に位置する項目の評価が非常に低くなっています。

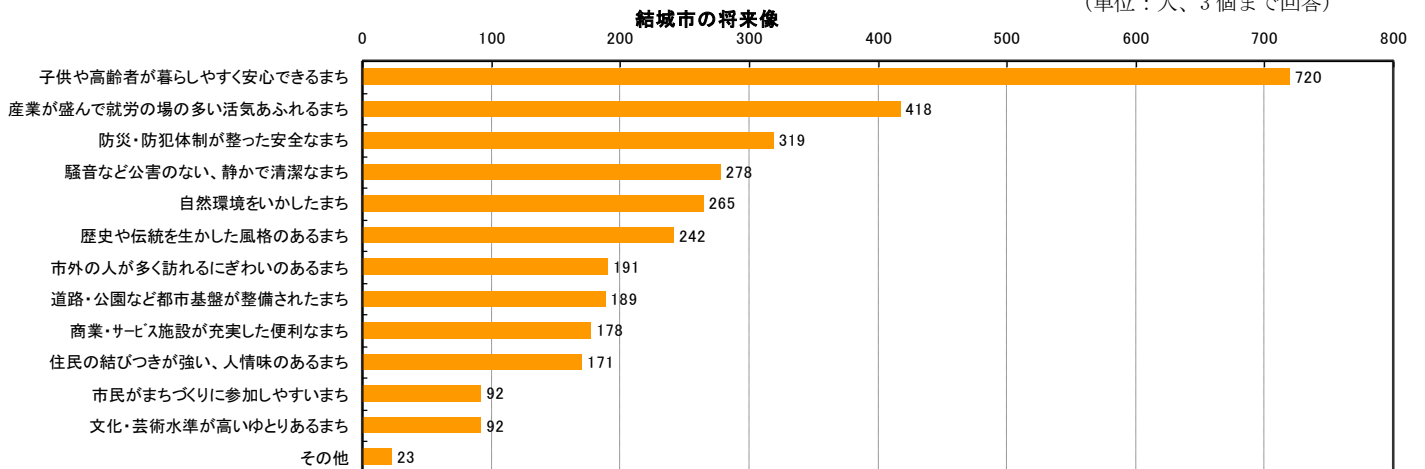
(単位：人、3個まで回答)



(6) 結城市の将来像

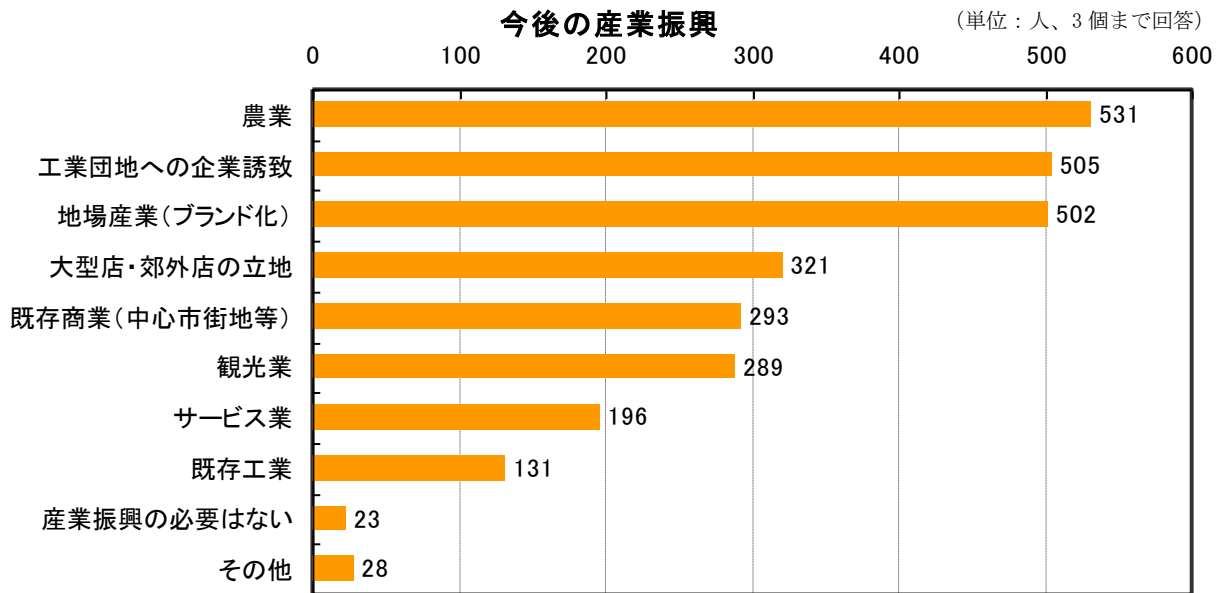
- 結城市の将来像としては、「子供や高齢者が暮らしやすい安心できるまち」を望む人が最も多く、定住意向が高い地域であることが伺えます。
- 一方で、「産業が盛んで就労の場の多い活気あふれるまち」を望む人も多く、現在の結城市には活気が不足しており、それに対する施策が求められていることが伺えます。

(単位：人、3個まで回答)



(7) 産業振興の方向性

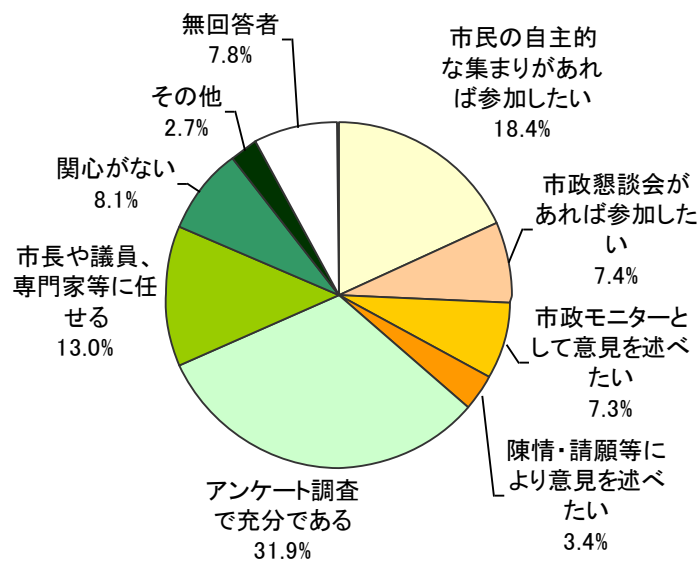
- 結城市が目指すべき産業振興策としては、「農業の強化」「企業誘致」「地場産業の強化」を望む人が多く、モノづくりを核とした産業振興が求められていることが伺えます。
- 一方で、「大型店・郊外店の立地」を望む人も多いが、これは生活者の視点として、生活利便性を向上させることを求めているものと思われます。



(8) 市政への参加について

- 市民の市政への参加の意識としては、「アンケート調査で充分」という回答が約 32%と最も高く、次いで「市民の自主的な集まりがあれば参加したい」が約 18%、「市長や議員等に任せる」が約 13%と市政への参加意識が低い方々が比較的多いことが伺えます。
- 一方で、「市政懇談会」や「市政モニター」への参加を希望する意欲の高い市民は 2 割程度存在しており、市民の市政への参加意識を高める必要があります。

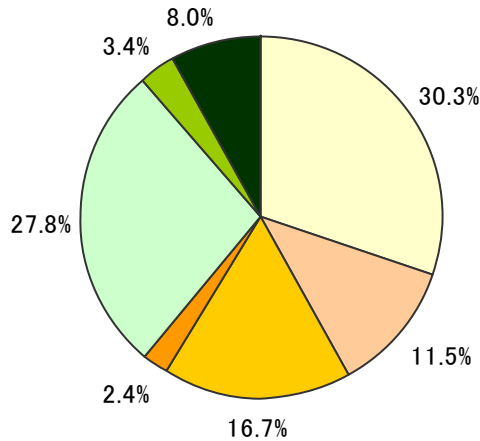
市政への参加意識



(9) これからの行政サービスに望むこと

- 今後の行政サービスに望むこととしては、「市民協働の推進」と「民間委託の推進」という意見が多く、全体の約6割を占めている。このことから、行政サービスは、市民への負担を軽減することが求められています。
- 一方で、「現在の行政サービスを維持」という意見も全体の約2割を占めており、重点的に取り組むべき施策を選定する必要があると思われます。

これからの行政サービスに望むもの



- 市民の自主的な活動を促すことで、市民負担を減らすようにすべきだ
- サービスを受ける人が負担する「受益者負担」の考え方を強化すべきだ
- ある程度の負担増はやむを得ないので、現在の行政サービスを維持してほしい
- 今よりも負担は高くなってもよいので、もっと質の高い行政サービスを提供してほしい
- 民間企業が持っているノウハウを活かして、行政サービスの民間委託化を進める
- その他
- 無回答者

(10) 市政運営に望むこと

- 市民が市政運営に求めていることとしては、「組織のスリム化」「公共事業の見直し」など行政の無駄を省き、行財政改革を推進することであり、より一層の行政改革が求められていることが伺えます。
- 一方で、「行政サービスへの無償ボランティアの活用」「市政運営への市民参加の徹底」への評価は非常に低く、協働による行政運営への意識が依然として低いものと思われます。

(単位：人、3個まで回答)

